



くぼた校通信



『共に学ぶ』

今年度は新1年生16名を迎えて、生徒数は昨年度より9名多い37名となり、一層活気あふれるくぼた校がスタートしました。また、5月には、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、感染防止対策による制限等がなくなりました。学校ではコロナ禍以前の本来の教育活動が再開されています。勿来高校との交流及び共同学習も更なる充実を目指していきたく考えています。その一つとして、今年度の文化祭は勿来高校とくぼた校合同で開催する方向で準備を進めています。勿来高校との良好な関係と2つの学校が同じ校舎で学ぶという恵まれた環境があつてこそ成し得ることであり、まさに共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システム(障がいのある児童生徒と障がいのない児童生徒が共に学ぶ仕組)の最前線の取り組みといえると思います。勿来高校とくぼた校の生徒が創り出す文化祭に期待が膨らみます。



くぼた校は今年度で開校9年目を迎えます。おかげさまで地域のみなさまのあたたかいご理解とご協力に支えられ、地域の方々と共に行う活動や企業等での実習は、生徒の自立と社会参加に向けて大変効果的なものになっております。勿来高校と共にある学校として、地域と共にある学校として、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

分校長 加藤 賢一

職業教育の充実と地域をいかした教育活動

職業生活を考える会

6月7日に障害者就業・生活支援センターの方を講師に職業生活を考える会を実施しました。内容は1・2年生を対象に「将来について考えよう」、3年生を対象に「職業生活の中でよくあるトラブルとその対応」と時間を分けて行いました。全学年に障害者就業・生活支援センターやジョブコーチについての説明。その後1・2年生には、なぜ仕事をするかや、仕事をするうえで必要なこと。3年生には、卒業から就職までの流れや、職業生活の中でよくあるトラブルについての説明をいただきました。

生徒からの質問では、「仕事がうまくできるか心配です。」「人間関係を良くするコツを教えてください。」「採用試験ではどんな質問があるんですか。」と様々な内容があがり、それに対して講師の先生方が丁寧に答えてくださり、生徒達はメモをとりながら話を聞いていました。



いわきの街をきれいにする運動

6月1日に生徒会主催でいわきの街をきれいにする運動を実施しました。全校生がグループに分かれて学校周辺や商店街、蛭田川付近のゴミ拾いを行いました。2,3年生の中には、関の子ボランティアとして、勿来駅前の清掃に参加している生徒も多くいますので、自分たちの住み通う地域をきれいにしたい思いが強いです。



勿来高校について知ろう(1年生)



くぼた校1年生を対象に、2名の勿来高校の先生から「勿来高校はどんな勉強をしているの?」と題してお話をいただきました。家庭科、英語、理科の授業の質問に答えたり、実際に体験したりと、とても楽しく授業に取り組んでいました。勿来高校とくぼた校は、学校は違いますが、一つの校舎で学んでいます。

1年生にくぼた校のことを紹介しよう

3学年の国語では、くぼた校の行事や教科の学習などについて、1年生に向けて発表しました。緊張しながらも、わかりやすい声の大きさ、話す速さなどに気を付けて発表することができました。1年生からは、「~についてやってみたいと思いました。」「自分たちのために、ありがとうございました。」などの感想が聞かれ、3年生はうれしそうでした。



防犯講話

いわき南警察署員の方を講師にお招きして、勿来高校、くぼた校(2・3年生)合同での防犯講話を行いました。講師の先生からは、薬物乱用の怖さや SNS の正しい使い方について説明をしていただきました。スマホ利用の約束6ヶ条「あとがこわい」とは?と質問があり、隣の友達と答えを考えていました。



<スマホ利用の約束6ヶ条>

- ㊟: 会わないで(知らない人に)
- ㊿: 撮らないで(無断で)
- ㊿: 画像を送らない
- ㊿: 個人情報を書き込まない
- ㊿: 悪口を書き込まない
- ㊿: いじわるをしない(ネットを使って)

ICT の利活用が学習や生活を豊かにする反面、SNS 等に起因するいじめや犯罪被害等が生じている状況を踏まえ、専門家等とも連携しながら、「情報活用能力」を育成します。



地域支援センターより

障がいのあるなしにかかわらず、発達に心配のあるお子さんの保護者の方や担当する先生方への支援を行っています。どうぞお気軽にご活用ください♪



相談窓口くぼた校電話 0246-65-3155



くぼた校ホームページ

生徒の様子を毎日掲載しております。いつもご覧いただき、ありがとうございます。

今日のくぼた校

検索